

金太郎のおもちや

及川ふみ

畫用紙八ツ切に別圖金太郎を謄寫して

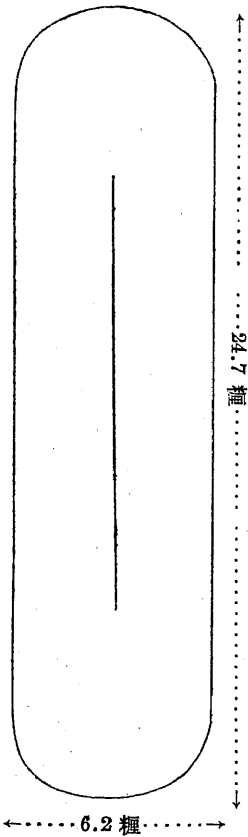
一、金太郎

からだはうす桃色に、胸あては青地に、金の字は黄色に紐は赤にそれ／＼色をつける。

まさかりの柄は茶色にぬつて刃先のところは薄あをくしてあごは黒くぬる。

一、熊は墨で黒くぬるか、クレオンで黒くしてもいづれにてもよい。

胸のところは月の輪を白くのこしておく。



熊の足の下の切りこみはボール紙の臺紙の裏の方につき出して左右に交互にひらいてはり付ける。

ボールの臺紙は出来るだけ厚いものがよい。左圖の通り形を切りこつて机の角なぎでだまし／＼まるくまける。臺紙は綠色にぬる。

このおもちやはベニヤ板や、ボール紙なぎでつくつてもよい。その時は臺につけるのに少し工夫をしなければならぬ。

又この動躍する臺の代りに前後に四つの車をつけて引ば

る様にしてもよい。

熊の首に紐をつけて金太郎さんが手づなをもつてゐる様につくる。